

8. 独立行政法人 建築研究所講演会

「～研究成果報告：独立行政法人建築研究所の5年間の成果の中から～」

期 間 : 平成18年3月14日(火) 10時～17時
 会 場 : 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11階)
 主 催 : 独立行政法人 建築研究所
 聴講者数 : 326名

プログラム

次期中期計画における建築研究所の研究開発方針	10:00-10:15	理 事 長	山内 泰之
第1部 ～国際貢献に対する取り組み～			
2005年パキスタン北部地震現地調査報告	10:15-10:40	国際協力審議役	榎府 龍雄
建築物の地震防災技術ネットワークの構築と国際貢献	10:40-11:05	国際地震工学センター上席研究員	斉藤 大樹
第2部 ～情報化技術の都市分野における活用～			
市街地情報を整備する技術の開発とその活用	11:05-11:30	住宅・都市研究グループ主任研究員	寺木 彰浩
インデクシング・セッション	11:30-11:50		
昼休み	12:00～13:00		
特別講演			
建築と土木・都市・環境	13:00-14:30	建 築 家	團 紀彦
第3部 ～木造建築物の性能向上への取り組み～			
木材を利用した耐火構造の技術開発	14:30-14:55	防火研究グループ上席研究員	萩原 一郎
既存木造住宅の耐震性能と耐震補強効果に関する実験的研究	14:55-15:20	構造研究グループ上席研究員	河合 直人
第4部 ～地球に優しい技術開発～			
集合住宅の長期耐用化のための設計・改修技術	15:35-16:00	材料研究グループ主任研究員	濱崎 仁
自立環境プロジェクトの成果と今後の展開	16:00-16:25	環境研究グループ上席研究員	山海 敏弘
建築材料分野における廃棄物発生抑制への技術的な取り組み	16:25-16:50	材料研究グループ上席研究員 材料研究グループ上席研究員	棚野 博之 中島 史郎

パネル展示 コアタイム(12:00～13:00)

蓄電装置を組み込んだ住宅用エネルギーシステムの開発	首席研究員	坊垣 和明
高靱性コンクリートを用いた新しい耐震補強技術	構造研究グループ 上席研究員 構造研究グループ 研究員	福山 洋 諏訪田晴彦
ハイブリット換気システムの開発	環境研究グループ 主任研究員 交流研究員	瀬戸 裕直 佐藤 健一
鋼構造の耐火性能評価	防火研究グループ 主任研究員	茂木 武
建築物室内のアスベスト繊維濃度測定のための技術的課題	材料研究グループ長	本橋 健司
木質複合建築構造技術の開発	材料研究グループ 主任研究員	山口 修由
美しい「山古志」を再生する自然素材を活用した復興住宅の開発	住宅・都市研究グループ上席研究員	岩田 司
ルーマニア地震災害軽減計画プロジェクト	国際地震工学センター主任研究員	古川 信雄
研修終了生が100名を超えたグローバル地震観測研究	国際地震工学センター主任研究員	原 辰彦
独法建研5年間の歩み		